

伝道弟子: 伝道弟子がしなければならない一つ(使徒 2:14-21)	70人: 重職者がしなければならない一つ(ローマ 16:23)	ミッションホーム: ミッションホームでなければならない一つ	いやしの働き: いやしの働きの一つ
<p>*序論 ▲今日、伝道弟子がすべき一つは何なのか。私自身と出会う人に神様が願われるミッションを与えるべきだ。みなさんがこの一つだけ正しくしてしまえば、すべての答えは神様がみなたさる。これをしようとするなら、先にすべきことがある。 1.先に味わうこと一つに集中(使徒 1:1,8) 1)使徒 1:1,キリスト (1)過去、現在、未来-すべて過去、現在、未来に連続させること (2)長所-短所-私のすべての長所、短所、この部分にキリストを連続させるのだ。 (3)答え-問題-私に答えがきた時も、問題がきた時も、その中で深くキリストを味わうのだ。 2)使徒 1:3 待つこと-神の国 (1)聖霊-簡単に話せば聖霊の働きと (2)サタン-サタンの働きを縛ることが起きるのが神の国が臨んだのだ(マタイ 12:28-29). 3)使徒 1:8 待つこと-捨てること、取ること (1)使徒 1:6-7,捨てること-あなたがたは知らなくてもよいのです… (2)使徒 1:8, そしてさらに重要なものがあるから取ることをおっしゃられた。使徒 1:8. 2.自分、出合い-メッセージ(ミッション) ▲私自身と会うすべての人にメッセージを与えるのに、それがまさにミッションだ。どこにでも行けば、常にミッションを探さなければならない。どんなミッションなのか 1)使徒 21-47 に出てきたミッション 2)いよいよ天命、召命、使命が伝えられる。 3)一心、全心、持続しなければならないほど価値あるミッションが伝えられる。 ▲証拠-12 使徒(マタイ 10 章)、70 人(ルカ 10 章)、重職者(使徒 6 章)この時すばらしいことが行われる。みことば成就 3.みことば成就 1)ヨエル 2:28 の約束の成就→ 使徒 2:14-21 2)使徒 1:8、オリブ山で最後のときになされた約束成就 3)使徒 2:17-18. ミッション-将来の事を言うようになり、夢を見るようになり、幻を見るようになる。 4)使徒 2:42 講壇メッセージがミッションとして入ってくる-使徒の教えを受けて、互いに交わりながら人を見たがミッションが見える。パンを裂きながら-私がキリストの奥義を味わうのに、ここにまたミッションが見える。ひたすら祈りに専念した-ずっとミッションが見えるのだ。 5)使徒 2:46-47. そうするから「毎日…」 ▲こういう祝福をみなさんが捜し出さなければならない。それで、私は行く所ごとに問題もあって、私が弱いからその時ごとにこれを探した。母教会にいた時は、私が福音を知らないで探せなかったが、行く教会ごとに問題が多かった。ところで、私はその問題の中で私が一生何をすべきなのかが出てきた。 *結論-必ず 1)ただの中で-まことの答えがくる。 2)唯一性の中で-そして神様がこの答えをくださるので、この唯一性の中で福音運動が起きる。 3)サミット-世界征服 ▲たしかに、こういう答えがくる。みなさんが、いまはこういう祝福を受けなければならない。</p>	<p>*序論 ▲重職者が必ず分らなければならない。 1)未信者金持ち-滅亡-サタン-充滿 2)聖書の重職者-経済的に成功(創世記 14:14-20 アブラハム、創世記 16:1-20 イサク、ローマ 16 章の人物) 3)教会史の重職者-マルティン・ルター(城主).18-19 世紀に起きたムーディ-運動、ブース運動、ウェスレイ運動が、全部、現場運動なのに多くの経済人がついた。 ▲重職者は今から一つの祈りだけ本格的にしなければならない。 1.一つ-十分の一献金、神祇文化、宣教、RUTC ▲本当に私が出す十分の一献金で教会が生き返るようにしてください! 実際-文化を変える神祇を与えてください! 世界宣教の主役にならないといけない。今は聖書にだけある、他の団体にはまったく見られない RUTC という、ここに世界化させる未来をおかなければならない。 1)霊的サミット-この四つの献金を置いて霊的サミットに入りなさい-最高の祈りの課題であり答えた。 2)3 企業 3)ローマ 16:25-27、世々にわたって長い間かくされていたこと、とこしえに、今や現わされた。 ▲私は光の経済を持って暗やみの経済を打ち砕く! 2.起きる未来の祝福 1)使徒 2:43-45、みな出した。未来を見たのだ。これが世界を変えることとは、だれも思わなかった。 2)使徒 4:32-37、バルナバは自分が持っていた土地をみな出してしまった。後ほどどうなったのか。パウロという人物に会って、世界宣教の宣教師として派遣されていく。こういう祝福を味わうようになる。 3)使徒 9:36-43. いよいよ私がする小さい産業が宣教企業になるのだ。タビタだ。 4)使徒 10:1-6. 前は見られなかったが、すばらしい門があるということを知った。皮なめしシモン。皮なめしシモンは、ほとんど高官を相手にした。 5)使徒 16:15、紫布の商売ルデヤ、赤いシルク、じゅうたんのようなものなので、知ったところ王室-自由-出入りする現場だ。 6)使徒 18:1-4. これを持ってどれだけ答えを受けたのか、一生を主の働きに仕えた。 7)ピレモン 1:1-25. ピレモンのように、ガイオのように。これがみなさんが受けなければならない祝福だ。 3.方法-体験的実、霊的方法 ▲神様の力を本当に体験なさい。 1)1 万時間、10 年、一生-集中 ▲未来の世界まで変える神様の働きが起きる。 2)カマリ山、オリブ山、山、川、海 3)一つ一つ→ 全てのもの、全てのもの→ 一つ ▲残りは神様が恵みですべてくださる。 *結論-II コリント 5:17. 新しい被造物 1)新しい力-新しい力をくださる。 2)創造の祝福-創造の祝福をくださるということだ。 3)あらかじめ答え-すべての重職者は、行く所ごとに神様がくださる答え、あらかじめ答えをくださる。 ▲教役者は全教会の信徒にミッションを与えるべきだ。そして、もう一步進んで、重職者は、すべての現場にミッションを与えるべきだ。</p>	<p>*序論 ▲一言で、聖書はミッションホーム戦略だった。みなさんが多くのことをしなくても、一つだけ正しくすれば良い。 ▲ミッションホームでは、ただ講壇を握りなさい。 1)全体メッセージの流れ-全体のメッセージ流れをよく見なさい。 2)講壇メッセージの流れ-そして、みなさん教会の講壇メッセージの流れを見なさい。 3)そして、みなさんが毎日聖書を見て、祈りの手帳を見るのではない。毎日のメッセージの流れを一度見なさい。 ▲そうしておいて、ミッションホームで必ず実行しなければならないことがある。レムナントに、特-新しい家族に、福音エリートの DNA を植えなさい。たとえば、私の場合は、だれに会っても、私とともに話せる時間が 1 時間しか時間がないならば、1 時間の中に 3 つのことを話す。この人が何に集中するようにしてあげなければならないのか。その次に、この人がどんなミッションを持つようにしてあげなければならないのか。この人が行って働きをしなければならない所と方向は何かを与える。レムナントに 3 つを(福音エリート、福音成功者、福音能力者 DNA) 必ず植えなければならない。 1.福音エリート DNA (使徒 1:1,レムナント 7人) ▲今からエリートの条件を植えなさい。 1)内なる人が成熟した。 ▲親のために傷ついてすねる水準を持って世界福音化するのか。教会に行くと牧師、長老のために試みにあう、その水準を持ってどのように世界福音化をするかということだ。内なる人がとても軽くて、それではみなのがすのだ。 2)up-down ▲福音エリートは答えがきたとて高ぶらない。困難がきたとて気をおとさない。アップ-ダウンが激しくないということだ。 3)答え-解答-答え ▲神祇は答えを持っておられるが、キリストが答えた。どこでもキリストで解答を探さなければならない。それで答えを受けるのだ。 ▲これが福音エリートだ。必ず教えなければならない。 2.福音成功者 DNA (使徒 1:3) 1)あらかじめ見ること-あらかじめ見るようになる。これが成功者だ。 2)あらかじめ成功-あらかじめ成功するようになる。 3)手足-そして必ず後にはすでに成功して、伝道者の手足になるのだ。 3.福音能力者 DNA (使徒 1:8) 1)私を生かす DNA-どんな状況の中でも私を生かす力を植えなさい。 2)業を生かす DNA-私が持った事業、学業、職業を生かす力の DNA を持つて行かなければならないのだ。 3)世の中を生かす準備をすでにして出て行くのだ。そうでなければ、世の中に出て行ってどのようにしなければならないのか、狼狽してしまう。 ▲これがレムナント 7 人だった。すべての能力者、福音を持った成功者はこの DNA を持って行ったのだ。 *結論-5 力 ▲5 力を持って行きなさい。これがみなさんがミッションホームで必ず植えなければならない神様の働きだ。</p>	<p>*序論-刻印→ 奇跡 ▲いやしの働きで必ずすべきこと-刻印がひっくり返れば終わる。それで必ず記憶しなければならぬ。 1.無能 1)考え-ひとまず考えから。 2)体質-この考えが変われば、私たちの体質が変わる。この時からすばらしいことが行われる。 3)無意識-私たちの意識は限界があるが、無意識は限界がなく、ものすごい。聖霊の働きは私たちが知らないすばらしい働きだ。 ▲こういう刻印をミッションホームで会えば、みなさんが変えてやる必要がある。健全な人には一番良いのが読書、神学のみことば、その次にどんな資料が入るとき、いやされ刻印が変わる。簡単に話せば、メッセージが入ってこそ、いやされる。 2.実際のいやし ▲単語三つをよく参考しなさい。 1)聖霊の満たしと集中力-よく一度考えてみなさい。 2)深い祈りと超能力 3)段階的な肉体体験と、自分に来る確信 ▲この 3 つは必ず所有しなければならない。これが何の話か。パニック症、うつ病患者は、突然こはできない。自分も知らず、一段階ずつ体験するようにしてあげなければならない。本当に、その人が聖霊に満たされる契約を握って集中できることがあるならば、奇跡が起こる。もしみなさんが本当に深い祈りができるならば、超能力が現れる。確実だ。 3.聖書の証拠-一心いやしの奇跡 1)使徒 3:1-12. ここにとても重要な話が出る。ペテロが三時の祈りの時間にヨハネとともに、神殿の美しい門に行った。ペテロがヨハネとともに、見つめて…とても、詳しく見つめた。それで終わったのではない。私たちを見なさい。これがとても重要な単語だ。私たちを見なさい。金銀は私にはない。私にあることあなたにあげよう。ナザレのイエスの名前で起きて歩きなさい。 2)使徒 8:4-8. キリストに関して心一つに伝えたが、心一つに聞いたと言われている。 3)II コリント 12:1-10. 私がからだの中にあつたのか、からだの外にあつたのかわからないといった。 ▲この三つの本文の特徴は一心だ。いやしの奇跡が起きる。 *結論 ▲3 団体を生かすために- 1)高級いやしチームが必要だ。 2)高級いやし施設が必要だ。 3)高級いやしシステム-とても高級いやしシステムが必要だ。 ▲それで、今でも高級人材をもってこれを作って、高級人材に福音を伝えに行く作業をしなければならない。たとえば、ひとりの歌手が病んでいるとき、だれかが行って、私がある牧師と言え、その人々は歓迎しない。自分たちの自尊心と自分たちの考えが傷つけない高級人材がくれば歓迎する。今そのような方法をニューエイジ団体が使っている。</p>